

地域生活支援センタープラッツ

2020年



職員の一言
～第2弾～



日常が大きく崩れ日々寂しさが募ります。でもこの寂しさは貯めておけばおくほど、ついに開放される瞬間を迎えた時の喜びは、ひとしおだとの思いもあります。かの多彩な芸術を世に送り、美食家としても名だたる魯山人は、「美食のコツは？」と聞かれて、きっぱりと一言、『空腹』と答えたといひます。そうです、今はせいぜい「心の腹」を空かせておきましょう。来る日のために…。皆さんどうかお元気で!!!
伊澤雄一

最近急に暑い日が増えましたね。コロナには関係なく早くも夏が近づいているのを感じます。熱中症に加え『マスク焼け』にも注意が必要になりますね。変な焼け方をしてお互いに笑い合う。そんな日々が早く戻ることを願っています。
中野悟

お家で過ごすことが多くなりますが、皆さまどのようにお過ごしでしょうか。私はひよこ豆のカレーや高野豆腐の炊合せなど、乾物で料理をしました。交流室開所を楽しみに待ってくださっている方のことを思いながら過ごしたいと思います。梅雨入り間近、お体を大切にしてください。
角谷敦子

『Social Distance.ではなく Physical Distance. Stay Home.よりも Stay at Home and Stay in Touch.』海外ではこう言うようです。こっちの方がしっくりきます。大事なものは「物理的距離 (Physical Distance)」で、社会的距離ではないですね。日本は「ステイホーム」だけですが「連絡を取り合おう (Stay in Touch)」と続くのが良いですね。精神的・情緒的交流をこれからも大切にしたいです。是非、プラッツに連絡を!!
毛塚和英

最近の楽しみは、観葉植物を日に当てることです。葉っぱが芽吹き大きく開いたり成長を感じます。この前まではたまに気が向くことでしたが、今では毎日のちょっとした楽しみです。家の中にいるからこそ気が付く喜びが皆様にも訪れますように。
小野寺倫子



近頃は夏日も増え、冷えた麦茶が美味しく感じます！ただ今年は、マスクの着用（呼吸が高温多湿）や外出自粛（身体が暑さに慣れていない）もあり、早くから熱中症に注意が必要です。こまめな水分補給や涼しい服装など対策を心掛け、暑さに負けず過ごしたいですね。
山下英香

最近のルーティンはそよ風に当たることです。換気も含め窓を開けているのですが、そこから入る風がとても気持ちよく時には昼寝をしてしまいます。当たり前でない今だからこそ、当たり前だったことがとても幸せに感じられると実感しています。皆さまに1日でも早くお会いできること心待ちにしております。
大竹佑佳

自粛生活での窮屈に思えた注意事項で必要な事といつでも良い事の仕分けが明確になりました。皆様も物心両面で対策を取られたのではないのでしょうか。終息にはまだ時間がかかりますが早く笑顔でお会い出来ますように。
保坂英代



【令和2年度登録更新について】

更新の期間が決まり次第、プラッツ通信等にてお知らせ致します。

社会福祉法人はらからの家福祉会

地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4
《相談Tel》 042-359-2440
《HP》 <http://harakaranoie.com>

《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜日

《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日

《開館時間》 10時～19時（午後7時）

《来所・電話相談》 10時～19時（午後7時）

地域生活支援センタープラッツご利用者及び関係者各位

交流室閉所のお知らせ

拝啓

平素より格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

標記の件につきまして、国分寺市との協議により交流室閉所を少なくとも6月15日(月)まで継続することとなりました。公民館等、市の施設に準じる形となります。それ以降につきましては、決まり次第ご案内いたします。案内があるまでは現状の体制(交流室閉所、電話相談は通常通り)を継続させていただきます。何とぞご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、今後対応を変更する場合、プラッツ通信その他の文書にてお知らせ致します。また、最新情報ははらからの家福祉会ホームページに掲載しております。

今回も本文書をもちまして、プラッツ通信6月号と替えさせていただきます。

未知のウイルスで見通しの立ちにくく、不安な日々をお過ごしのことと思います。職員一同、1日でも早く皆様にお会いできる日を心待ちにしております。

敬具

令和2年5月22日

社会福祉法人はらからの家福祉会

地域生活支援センタープラッツ

所長 中野悟